



いつも一生懸命
だから輝いています

ぬくみ会素人おもしろ一座
あなたの村の夢芝居



よう
きなされたね

下富岡 星 悦子さん
(世帯主 清子さん)

悦子さんは、吉田町から平成三年十月に和島村に嫁いで来られました。現在は、吉田の日酸サーモ(株)に勤めておられます。
—和島村の第一印象は?—
村の他の地域をあまり知らないのですが、私が住んでいる所は、家と家が離れて、街灯も少なく、静かすぎて恐いと感じました。どろぼうが入ってもわからないような:(笑)でも悪いことばかりじゃないですよ。木が家の周りに沢山あって、天気の良い日は気分が晴れます。
—生活には慣れましたか?—
だいぶ慣れました。でも夜は一人でいるとまだ恐いですよ。慣れればいいことなんです:

—村への要望は、ありますか?—
やはりスーパが少ないと思います。それから大きな公園や大人も遊べるテニスコートなどもあったらいいですね。土地を有効に使っていったらいいと思います。
九月には二世が誕生する予定です。「女の子が欲しいです。でも周りからは、男の子じゃないかといわれて:子供は、二人欲しいです」と悦子さんは、話してくださいました。とても明るい方で、楽しく会話をすすめてくださいました。子供ができてからは、より一層にぎやかな会話が聞こえてきそうです。

いい湯です/ゆきわり荘お風呂サービス
毎月十五日に六十歳以上の老人を対象に無料で入浴いただいている老人の日お風呂サービス。五月よりゆきわり荘にて実施してはや三回目が終わわり、これまで多数の方々からご利用いただきました。
ゆきわり荘では利用者の要望等も有り、もっと気軽にお願いいただくと、チャンスを増やそうと、これまでの月一回を八月より月三回とし、五日、十五日、二十五日をお風呂サービスの日とすることといたしました。
ついては、いっそうお引き立ての上、「五」の



つく日はゆきわり荘のお風呂の日と覚えて、昼食やおやつを持って「じよんのび」しに来て下さい。お待ちしております。

人口の動き

6月末人口	
人口	5,490人 (-5)
男	2,670人 (-1)
女	2,820人 (-4)
世帯数	1,279世帯(-5)

()内は前月比

タヒチ人の国際交流 二回目の反響あり



6月30日 和島村へ 到着

長い長い時間をかけて、やっと着いた和島村。夜には「てまり」で歓迎会が開かれました。疲れもみせず、笑顔で楽しい話をしてくれました。



今年も六月三十日から七月二十八日までタヒチから十八人の訪問者が和島村に来ました。今年で三年目を迎えたタヒチとの国際交流。ではここでこの三年間をふりかえって交流について考えてみたいと思います。二年前の六月、初めてタヒチの子供たちが七人和島村に来た時、とても心配していました。しかし子供たちは、「はし」を上手に使い、スシなどの日本食も食べ、驚いていました。二年目には、十五人の子供たちが訪れました。ホームステイを受け入れる家庭も七家庭と増えました。タヒチの子供たちの日本語もだいぶうまくまりました。

またこの年には、ヴァイオラのドム村長、テアフボオのマルセル村長も訪れて情報交換も行われ、八月には友好親善の姉妹村協定が結ばれました。そして今年、十八人が訪れ、九家庭がホームステイを受け入れました。今までよりも年齢が高く、十六歳から十八歳の子供たちが九人来たせいか日本語が多く聞かれました。子供たちは、

日本語を覚え、日本を学ぼうと必死です。また私たち村民との仲を深めようと温かい手をさしのべてきます。七月十五日にゆきわり荘で老人の方々の前で初めて披露したタヒチアンダンス。子供たちは、一生懸命練習しました。老人クラブの方も初めて観るダンスに興味を示し、「とても良い記念になりました」と話してくださいました。タヒチの子供たちは、日本にきて私たちの和島村にとっても興味を持ってきます。しかし和島村では、タヒチがどういふ所なのかよくわかっていません。「タヒチ協会」が設立され、スタートしたばかりです。タヒチがどんな所で、タヒチの良さは何かを感じとっていくことからはじめなければなりません。三年目を迎え少し理解できましたか？

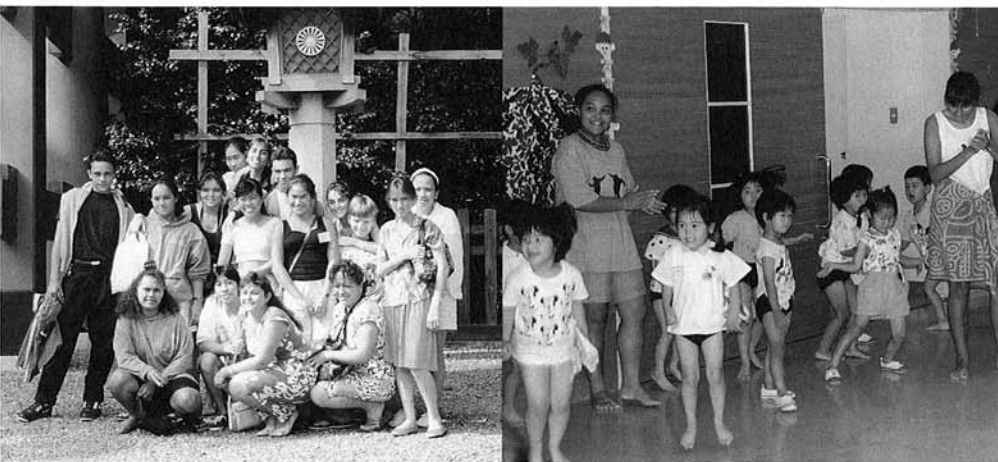
今年、子供たちはもちろん、和島村の友好使節団がタヒチへ渡航し、フランス革命二百周年、タイアラップウエスト合併二十一年の記念式典に参列してきました。「小さな国際交流」といわれている交流ですが、細くても永く続けていくには今後どのように進めていったらいいのか。和島村の大きな課題ではないでしょうか？



7月15日

おじいちゃん おばあちゃんとダンス!

いきいき大学でゆきわり荘に来ていた方々の前で初めてダンスを披露しました。おじいちゃん、おばあちゃんを誘って一緒にダンスを踊ったり歌を歌って温かい場面でした。



7月20日

保育所で フィーバー!

おじいちゃん、おばあちゃんに引き続き、今度は子供たちとの交流です。ここでもすぐにとけこめ、「マイマイム」や「和島音頭」を一緒に踊り、子供たちも大はしゃぎでした。



仏領ポリネシアタヒチの タイアラップウエスト

記念式典に参列して

和島村長
清野 精合

昨年姉妹村協定を締結したタイアラップウエストのドム村長の招請を受け、七月十四日から二十一日まで、山田議会議長、早川タヒチ協会会長外十二名の村民の皆様と渡航し、記念式典に参列して参りました。

滞在中は、十四日のフランス革命二百年、タイアラップウエスト合併二十一年周年式典を始めとして、記念行事が期間中連日開催され、之に全部参列して渡航の第一の使命を果たし、それぞれ二人ずつ七戸の一般家庭にホームステイして民間人同志の国際親善交流を行ってまいりました。滞在中は、タイアラップウエストは勿論、全島の公民を分たない心のこもった歓迎を受け、姉妹協定の趣旨を十分果たしてまいりました。

式典に於いては、ドム村長の歓迎の言葉に於いては、ドム村長の歓迎の言葉を致し、今後益々の親善交流を約束してまいりました。

挨拶要旨

親愛なるタイアラップウエストの皆さん
本日、ロジェ・ドム村長のお招きによって、私を始め和島村議長、新潟県

タヒチ協会会長外十二名の村民と共に、フランス革命二百年、並にタイアラップウエスト二十一年周年記念の式典に参列することができました。この式典を心からお祝すると同時に、お招きを受けた光栄を喜び感謝申し上げます。

既に交流を続けて三年。本年もまた貴村を始めタヒチ全島から十八名の子供さんが現在、吾が村に滞在中であり、本月末の帰国と一緒に吾が村からも子供達が皆さんをお尋ねすることになっています。

今、世界を挙げて平和を指向しています。吾が日本は貴国フランスとサミット等の会議を経ながら世界の平和実現に貢献しています。私達両村も友好親善の和を益々広げながら世界平和招来に寄与したいものであります。

貴国フランスとタイアラップウエストの益々の発展と村民皆さんの御健勝と御多幸を祈念して私のあいさついたします。

マルル、マルル、マルル
(ありがとうございました)

6月定例議会

平成4年第2回和島村議会定例会が6月22日招集され、会期2日間で開催されました。

今会期中に提案されました議案や請願等は、予算関係で6件、条例の制定や改正など20件でした。

主な内容は、次のとおりです。

村長提出議案

議案第四十一号

平成四年度和島村一般会計補正予算（第一次）
（原案 可決）

平成三年度の決算が確定しましたので、前年度繰越金で四二、一五四千円、住宅用地造成会計から繰入金三、四二六千円、土地開発基金よりの繰替運用繰入金七、〇〇〇千円、墓地使用料減額六、五五〇千円が歳入の主なものですが、歳出では、良寛の書の購入費六、八〇〇千円、住宅用地造成会計繰入金二一、五〇八千円、国保会計へ繰入金五、四七三千円、墓地敷地借料減額四、八七三千円、道路改良新設工事七、七八三千円、予算規模は、四七、三三五千円を追加し、二、三七〇、五三五千円とするものです。

議案第四十二号

平成四年度和島村国民健康保険特別会計補正予算（第一次）
（原案 可決）

歳入では前年度繰越金五八、四八九千円、歳出では給付準備基金積立に三〇、〇〇〇千円、予備費に三〇、七八〇千円で、予算の総額を二三八、二〇六千円とするものです。

議案第五十二号

農村総合整備モデル事業桐原管路四―三次工事請負契約の締結
（原案 可決）

議案第五十三号

農村総合整備モデル事業桐原管路四―四次工事請負契約の締結
（原案 可決）

諮問第一号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
（適任）

諮問第二号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
（適任）

議案第五十一号

農村総合整備モデル事業桐原管路四―二次工事請負契約の締結
（原案 可決）

議案第四十三号
平成四年度和島村老人保健特別会計補正予算（第一次）
（原案 可決）

前年度事業会計の精算など二、五六〇千円を増額し、予算総額を三四一、二〇一十千円とするものです。

議案第四十四号

平成四年度和島村農業集落排水事業特別会計補正予算（第一次）
（原案 可決）

桐原地区の国道沿線工事について、当初計画に変更が生じ、関係の予算九七、六六〇千円を増額し、総額を四八一、〇三四千円とするものです。

議案第四十五号

平成四年度和島村公共下水道事業特別会計補正予算（第一次）
（原案 可決）

決算による前年度繰越金三、二七六千円を追加し、総額を一、〇七〇、二七六千円とするものであります。

請願

請願第二号

平成四年産米の政府買入価格・自主流通対策費ならびにわが国農業・農村の将来展望と米穀政策の確立に関する請願
（採択）

請願第三号

米の市場開放阻止に関する請願
（採択）

陳情

陳情第一号

第三次急傾斜地崩壊対策事業五箇年計画に対する積極的活動に関する陳情
（採択）

陳情第二号

生徒急減期における私学発展のために、私学助成の抜本的増強を求める意見書採択にかんする陳情
（採択）

議員提出議案

議案第五十四号

村長の専決事項の指定について
（原案 可決）

議案第五十五号

村長の専決事項の指定について
（原案 可決）

議案第五十六号

村長の専決事項の指定について
（原案 可決）

以上三件はいずれも、和島浄水センター建設工事の契約に関し、一部の変更について村長に対して委任指定をしたものです。

意見第二号

平成四年産米の政府買入価格・自主流通対策費ならびにわが国農業・農村の将来展望と米穀政策の確立に関する意見書
（原案 可決）

意見第三号

米の市場開放阻止に関する意見書
（原案 可決）

意見第四号

第三次急傾斜地崩壊対策事業五箇年計画における大幅な投資規模の確保に関する意見書
（原案 可決）



意見第五号

生徒急減期における私学の発展のために私学助成の抜本的拡充を求める意見書
（原案 可決）

議案第四十七号
和島村村税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
（原案 可決）
前回の一部改正の内容を更に一部改正するものです。



閉会中も活動を続けています

各委員会では、議会閉会中においても、所管事務調査を行うため活動を続けております。

- 。議会運営委員会
- 。総務常任委員会
- 。文教厚生常任委員会
- 。産業土木常任委員会

議会報告



マナビーくんの部屋

～ 生涯学習情報 ～

海洋教室全国大会出場!!

6月28日に頸城村B&G海洋センターにおいて、第13回B&Gスポーツ大会・新潟県大会が開催され、各競技で熱戦がくり広げられました。

この結果、カヌー中学生の男女、ローボートの男女、OPヨットの小学生が8月11日、中条町で開催される全国大会に出場します。

成績は、次のとおりです。

◎カヌー競技

- 小学生女子の部 1位 早川絵里子
- 小学生男子の部 3位 小谷松 徹
- 中学生女子の部 1位 小川由美子 2位 山田 和代
- 中学生男子の部 1位 小谷松泰之

◎ローボート競技

- 男子の部
1位 (加勢 恒也 久住圭一郎
阿部 和貴 小黒 正晴)
- 女子の部
1位 (早川絵里子 大矢美枝子
関川 夏美 早川亜沙美)

◎OPヨット競技

- 小学生の部
1位 中村 慎哉
- 中学生の部
3位 久住 麻貴



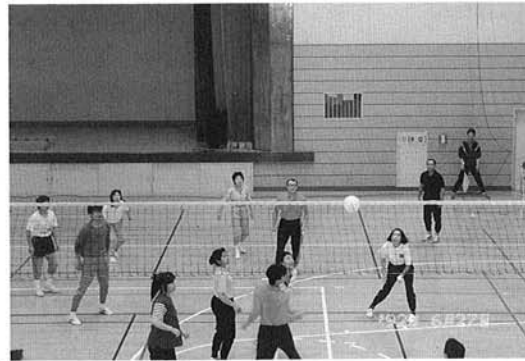
下町下Aチーム4連覇!! ナイターバレーボール大会

公民館主催のナイターバレーボール大会が6月22日から27日の6日間で熱戦がくり広げられました。

24チームの参加で、22日から25日が予選リーグ、25日、26日の2日間で決勝トーナメントが行われ、下町下Aチームが駅前Aチームを接戦の末破り、4連覇しました。

成績は次のとおりでした。

- 優勝 下町下Aチーム
- 準優勝 駅前Aチーム
- 3位 昭竹会Aチーム・下小島谷チーム



開講しています

スポーツ関係の各種教室が開講しています。途中からでも参加できます。詳細は公民館へお問い合わせください。

●ちびっ子体育教室

受講生 四十三名
講師 加勢幸江先生

●ヨガ教室

受講生 二十七名
講師 遠藤要顯先生

●剣道教室

受講生 六十七名
講師 剣道クラブ員

●野球教室

受講生 五十二名
講師 野球連盟

●バスケットボール教室

受講生 三十五名
講師 バスケクラブ員

●海洋教室

受講生 三十五名
講師 海洋クラブ員
毎月日曜日他、綿打堤他
福祉センター



ヨガ教室

ちびっ子体育教室

第11回 わしままつり開催

《8月16日(日)・17日(月)》



心のふれあいと活力ある村づくりを目指し、「村民総参加」を合言葉に始められた「わしままつり」も本年第11回目を迎え、十六日、十七日の両日開催されます。
児童、生徒によるスクールバンド・吹奏楽・樽ばやし、民謡・歌謡ショーに加え、今年「みこし合戦」また今アメリカで爆発的人気の未体験ゾーンの有感体験マシーン「SR2」と盛り沢山の企画です。
十六日は、島崎に古くから伝わる「六夜祭」です。夜は大花火大会を計画しております。
是非御観覧下さい。

(八月十六日)
。花火大会 午後七時四十五分
。六夜祭 午後八時

(八月十七日)
。樽ばやし 午前十時
。北辰中学校生徒
。スクールバンド
。島田小学校児童
。スクールバンド
。桐島小学校児童
。吹奏楽

北辰中学校吹奏楽部
会場 村民野球場
(雨天の場合北辰中学校体育館)
。みこし合戦 午後六時
。民謡

今場 村民野球場
(雨天の場合中止)
。小杉真貴子歌謡ショー 午後八時
会場 村民野球場
(雨天の場合北辰中学校体育館)
。SR2 午前十一時～午後四時
会場 村民野球場
(小学生以上一回百円)
—お願い—
まつり当日、こみあいますので会場への自動車の乗り入れは、自粛して下さい。

小島谷駅の詩を

つくっていただきました

夏の暑さがすぐそこまで来ていた頃、役場に一通の手紙が届きました。奥村和弘さんという三重県の方からでした。

奥村さんは、三年程前、北陸・信越の旅にかけられた時、柏崎から越後線に乗りかえ、小島谷駅のホームにあるあじさいの花に強い印象を持たれたそうです。その時は咲いていなかったそうですが、季節がくればきれいだろうなと、そして帰られた後、詩をつくり、知人に作曲をしていただき、このたび編集したテープを贈っていただきました。ここで詩を紹介したいと思います。

越後路・あじさいの駅

一人の旅の 気まぐれで
ふと乗り換えた 越後線
ホームに咲いてる とりどりの
色に惹かれて 降りた駅
ああ 銀の糸引く
あじさいの花

いくども色を 変えながら
尚美しく 咲き匂う
あなたの心が 見えなくて
旅に逃れて きた私
ああ 手鞠模様の
あじさいの花

やさしい雨に 肩濡らし
花一輪を 手で囲む
少しは愁いの 霧も晴れ
仰ぐみどりの 弥彦山
ああ 越後・小島谷
あじさいの駅

作詩・奥村 和弘
作曲・岩上 峰山

いらっしやいませ! いきいき市場 開設です

七月十九日、良寛の里駐車場でいきいき市場(朝市)が開かれました。このいきいき市場(代表丸山茂)は、生き生き長続きするようにと名付けられました。この朝市のきっかけは、農家の方より農産物に付加価値をつけて販売し、農家所得の向上と地域の活性化につないでいけないものかと村に要望があったことからです。そして村や農協、農家の方が集まり、企画し、運営となりました。



午前十時三十分、農家の方が心をこめて作った野菜が良寛の里の駐車場にスラリと並べられ、スタートです。新鮮で安い野菜を求めて訪れた村民の方、また良寛の里を訪れた観光客がこの市場は、にぎわいました。「安く新鮮」が売り物のこの朝市。第一回目は、見事に売り切れとなりました。また同時に人気を集めた品物は、無着色のしそジュースのサービスでした。



雨の中で消防演習

7月12日、朝早くから消防団ポンプ操法大会が北辰中学校校庭で行われました。例年ならかんかん照りの中、汗を流しながらの大会ですが、今年は逆に雨にぬれながらの大会となりました。この後、会場を農村勤労福祉センターに移し、村長はじめ警察署長、消防署長、村議会議員の方々を招いて消防演習が行われました。今年は雨の中の1日かと思われましたが、機械器具の点検を行う頃には、雨があがりました。そして閉会式では、ポンプ操法の功績表彰などが行われ、大会を終えました。雨の中、ご苦労さまでした。

○ポンプ操法結果

最優勝賞	
自動車ポンプの部	3分団1部
小型ポンプの部	2分団2部
努力賞	
自動車ポンプの部	2分団1部
小型ポンプの部	5分団2部

おらがむらの出来事

みんなできれいな海岸に

七月二十一日、北辰中学校では全校生徒で落水海岸のゴミひろいを行いました。これは、生徒会が企画した行事で今年で二年目になります。生徒たちが到着した時、海岸は沢山のゴミが捨てられていました。各自ビニール袋を自参し、燃えるゴミ、燃えないゴミをわけて拾い、燃えるゴミはその場で燃やしました。一時間に渡って行われたゴミひろいで、海岸はとてもきれいになりました。みなさんとても一生懸命に活動していました。ある三年生は、「私たちが卒業しても続けてほしい活動です。またゴミ拾いをするのが嫌だというわけではないのですが、海岸にはゴミを捨てないでほしいです。きれいにしていきたいですから」と話してくださいました。



蒲原先生講演会

7月3日、商工会青年部婦人部主催、役場住民課後援により商工会館で「婦人セミナー」が行われました。講師には、県立がんセンター新潟病院前副院長の蒲原宏先生をお招きし、「女性の体と心の自己管理」という題でお話していただきました。先生はスムーズな人間関係をつくっていくには、女性がガンを握っていると話されました。2時間にわたる講演は、先生の話術であつという間におわり、会場を訪れたおおよそ120人の女性から笑い声が聞こえ、とても楽しい時間が過ぎました。

福祉功労者二人を表彰

村社会福祉協議会表彰規程による第二回の福祉功労者表彰が六月二十日の理事会、評議員会の席上行われました。表彰されたのは、次の方です。

○久住 甲(村田)
永年に渡り在宅要援護老人等に献身的に尽くされました。

○早川駿一郎(島崎)
島崎老人会長就任以来、熱心な指導力と行動力で老人会の発展並びに老人福祉に大きく貢献されました。

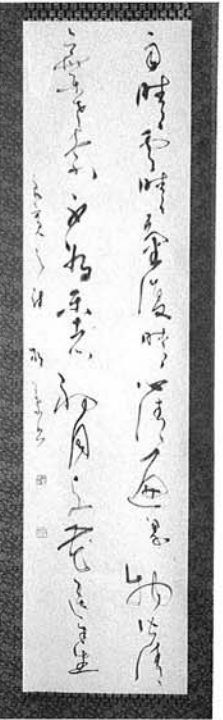
お二人は去る七月八日、和島農村勤労福祉センターを会場に開催された、第四十二回三古社会福祉大会においても先の功績により表彰を受けられました。



又、大会当日は三島郡、古志郡の関係者四百八十人程が参集された中、功労者表彰の他新潟市にお住まいのT企画代表でおられ、現在は社員教育コンサルタントを主力にご活躍されている五十嵐チ子先生より「あなたはいまほえんでいますか」と題した講演や、本村のホームヘルパーとして活躍中の早川スミエさんより体験発表をいただくなどして、盛況のうちに幕を閉じました。

なお、本大会が和島村を会場に開催されるにあたり、多数の方々よりご協力いただきありがとうございました。紙面をもつてお礼にかえさせていただきます。





雨晴雲晴氣復晴心清遍界物皆清
棄世棄身為閑者初月与花送余生

「雨晴れ雲晴れ氣また晴れる 心清く遍界物みな清し。世を棄て身を棄て閑者となり初めて月と花とに余生を送る。」

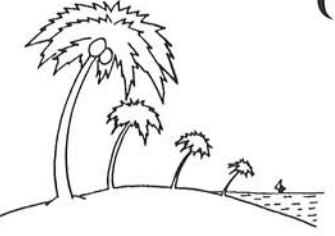
県内女流書家の第一人者といわれている中野松葉先生の筆になるもので、先生ならではの細やかな、流れるような筆づかいが見られます。

尚、先生からは他に「第三回日展入選作品」の卷子も頂戴しておりますので、このシリーズの中でご紹介いたします。

村長室の黒板から

- 六月十八日 郡中学体育大会北
辰中
二十日 村協評議員理事会
二十一日 寺泊町長当選お祝
二十二日 六月定例議会招集
二十三日 議会本会議
二十四日 県博物館協会良寛の
里視察の際講演
二十五日～二十六日 議会研修
旅行に参加の為南紀方面へ
二十七日 村農業者年金会議
二十八日 美化の日 郡消防大
- 和島村長 吉生 啓
- 七日 航空防除 郡建設業協会
八日 三古社会福祉大会が村農
村勤労福祉センターで開催
九日 郡農業者年金協会良寛の
里見学の際に講演 庁舎新築の件
で議会全員協議会
十日 農協合併協議会
十二日 村消防団演習
十四日 フランス革命二百年祭
記念式に参列の為タヒチへ出発
二十一日 帰村 議長、タヒチ
協会長以下総勢十五名同行

あなたからのrata (たより)



六十歳を過ぎての手習、老後の生きがいに何か一つ趣味を持つ事が楽しみを増すと考え、版画教室に入門しました。一枚の紙に絵を描くのと違い、木版画は絵を描き、版木に彫り摺って完成。最初の頃は無我夢中、彫刻刀で板に彫りも思う様に仕上がらず苦勞の連続でした。しかし完成の時は、嬉しく苦しみも忘れてしまいます。

年の暮に入ると年賀状に挑戦する事を生徒が意気こみます。自由な発想で、受取る相手に手づくりの感触が伝わり、暖かみが伝わると思い、指導して下さる先生に、毎年の版画の年賀状を見せて戴きました。各ベテラン同志の力作は数多く、一枚一枚年賀状の個性の味が葉書の中から浮上って見えま

木版画を楽しむ

星 久四郎さん(下町上)

絵版画は色別で、五枚も七枚も同じ絵柄を彫るのに苦勞があり、時間が必要です。最初の作品と現今の仕上りは、比べて見れば進歩しました。興味が少しずつ出てきました。併し奥が深く、慣れると亦壁に当たります。種々と勉強し乍ら前進しなければなりません。数多くの作品を作り乍ら慣れる事

が上達すると思います。一作ごとに枚数が増し、楽しみも増します。大切に保存すれば後世迄も残ります。先生から教えて頂く基礎技法を大切に守り、他の作品からも刺激を受け、幅広い年代と思考を持ち乍ら趣味に、教わった木版画を長く楽しみ乍ら是からも頑張ろうと思つて居ります。



ふなやうの昔

まじないの世界

今から八百年前、四百年前の約四百年間を中世と呼んでいます。この時代は、各地に有力な武士が台頭し、彼らによって活発な地域開発がなされ、文化や産業が飛躍的に発展した時代だったようです。しかし、その反面地域の利権を巡る争いが多発し、非常に混乱した時代でした。

和島村でも、この情勢を反映して、丘陵上の至る所に山城が築かれました。これらには、大小の郭や空堀などで堅固に防御されたものもあり、その緊張状態の一端を伺い知ることが出来ます。度重なる戦火の中で、一般の人々は何を想い生活していたのでしょうか。

その答えは、平成二年に調査された山田郷内遺跡での成果に隠されています。この遺跡では、コンテナで約三十箱にも及ぶ多量の生活用具が出土していますが、中でも呪符木簡や人形・舟形などの形代(かたしろ)、箸状木製品など呪術に関わるものが卓越しており、人々の日常生活に占める呪術の、ウエートの高さを如実に物語っています。

科学の発達していなかった当時は、病気や災害などの不幸は全て悪鬼がもたらすものと信じられており、人々は災難に直面した時、

あるいはその予防の為に、さまざまな呪術がおこなわれていたようです。

当時書かれた文献で、和歌山県の道成寺に伝わる深秘抄には、盗難除けや、縁結び・子宝を願う・疫病除け・火災除け・探し物を見つけるなど、さまざまなパターンごとに使い分ける「まじない符」の書式が示されています。山田郷内遺跡から出土した呪符木簡の一つには、「急々如律令」という呪句の後に、「家々の百鬼を打ち返す」と書かれており、疫病や災難をもたらす悪鬼を、家の中から駆逐するために使用されたと考えられます。

経済や文化の飛躍的な発展と、戦火による混乱という対称的な社会情勢の中で、人々は呪術を駆使し、豊かで平安な日々を夢見たのかもしれない。



村史の窓 (第四十二号)

神社やお寺だけでなく、民家にあつても新築の際には、りなどに棟札を打付ける習慣があります。表には社寺の名称、裏には建立年月日、棟梁、氏子世話人の氏名を書いてあるのが多いようです。

村史編さん室で収録させていた資料の中で最も古いのは椿森に鎮座する「熊野権現」の棟札です。

表には日蓮宗のお曼陀羅のよう御題目や仏名などがかれ、「日真」とあります。そして裏には宮殿を建立奉るとあり、貞亨四(一六八七)年と記してあります。

今から三百五十年前で願主は舟越佐次兵衛、小林清右衛門の二名が連記されています。

古くから熊野権現社は本山妙法寺の支配下にあつたようですので日蓮宗関係の曼陀羅等が書かれたと思われまふ。「日真」は妙法寺二十五世の管長かもしれませぬ。

東保内の船越義隆氏は「この時の熊野神社の入口は今のようにな

向きでなく、東の方つまり島崎川の船着場の方を向いていた」と云われています。江戸時代島崎川は米や魚などの物資を運ぶ水運の役割を果しており、椿森が上流終点であつたことから航行の安全祈願の信仰があつたといえましよう。

本山妙法寺にも安永八(一七七九)年・九年の棟札があります。

一枚は前同様曼陀羅に「王舎城三十五嗣日蓮」とあり、翌九年の棟札には棟梁出雲崎小黒儀右衛門外二十名の連記があります。

また昭和五年、宗祖百五十遠忌記念で二天門(赤門)屋根改造をしており、五十八世日雅聖人の時で総代に小越忠太郎、中野松太郎、小林重蔵、小林平七、竹内宇、小林六良左衛門、世話人に池浦熊太郎、風間嘉久治、武内弥左衛門、小林齊、小林萬次郎、小林四郎平、小越安治、田中徳治、小林豊吉、小林太平治、関本長三郎、竹内大助、小林文治、関本健太郎、夏井永松、小林広吉、小林孫尔、大倉定太郎、大倉小次郎の名が見えます。棟札は単に建築年代がわかるだけでなく、その時代に活躍した人達をも知ることが出来る貴重な資料と申せましよう。(協力者 船越義隆氏、長谷川日城氏)





「保険料は忘れずに納めましょう」

今や「人生80年時代」です。長くなった第二の人生を有意義に過ごすためにも、国民年金の果たす役割は大きいものがあります。国民年金保険料は、20歳から60歳になるまでの40年間納めます。又、老齢基礎年金を受けるためには、この間に最低25年以上の保険料を納める必要があります。いそがしい毎日、わざわざ納めるにいく手間は大変ですね。ついでに、保険料は忘れずに納めるようにしましょう。

平成五年度

和島村職員採用試験のお知らせ

採用職種及び予定人員 一般事務職 初級 若干名
受験資格 昭和四十三年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた者で、高等学校卒業以上の学歴の者(平成五年三月卒業見込みの者を含む)で和島村に在住出来る者。
試験日及び試験場 九月二十日(日曜日) 県立長岡工業高等学校



児童扶養手当

児童扶養手当は、父母の離婚などにより父と生計を同じくしていない児童(父が重度の障害にある場合を含む)を養育している母などに、その生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的としています。

一、手当を受けることのできる人 手当を受けることのできる人は、次のいずれかに該当し、十八歳未満の児童を監護している母や、母にかわってその児童を養育している人です。
なお、児童が身体に政令で定める中程度以上の障害がある場合は、二十歳未満まで手当が受けられません。いずれの場合も国籍は問いません。

- ①父母が婚姻を解消した児童
②父が死亡した児童
③父が一定以上の障害にある児童
④父の生死が明らかでない児童
⑤父が引き続き一年以上遺棄している児童
⑥父が引き続き法令により一年以上上拘禁されている児童
⑦母が婚姻によらないで懐胎した児童(いわゆる未婚の母の子。父から認知されている場合は除く)
⑧棄児等

八月中の国民年金

昭和七年八月二日から昭和七年九月一日生まれの人は、掛け金を掛け終りました。
老齢基礎年金の繰り上げ請求を希望する人は、請求ができます。
60歳以上65歳未満の人 受給資格期間を満たすことができない人、または過去に保険料の未納や免除があるため、掛け金をして年金額を増やしたい人は、任意加入することがあります。

任意加入を希望する人は、必ず役場の窓口へ届け出てください。
◎現況届を出す人
今月生まれの受給者は、現況届のハガキが郵送されてきたら、忘れずに早めに証明を受け、切手をはって自分で出しましょう。
期限まで提出しない場合は、年金が一時差し止めとなります。ハガキを紛失した時は、国民年金係に申し出てください。

夏の食中毒防止キャンペーン展開!!

'92 クリーンサマー三島

毎年夏には各地で細菌性食中毒が多く発生します。今年例年になく食中毒が多くおきていますが、三島郡からの食中毒発生0をめざし「クリーンサマー三島」をテーマに長岡保健所、郡内町村等の協力を得て夏の食中毒防止キャンペーンを展開する事になりました。食品営業者はもちろん、住民の皆様からも御協力をお願い致します。

- *期間 7月16日～9月19日
*標語 「新鮮材料・清潔調理・冷して安全夏の食品」
*主な事業
(1) 腸炎ビブリオ情報の発行
(2) 食中毒防止ポスターの配布
(3) 巡回指導
(4) クリーンデーの設定
(5) キャラバンによるPR

〔三島郡食品衛生協会〕

特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は精神又は身体に障害のある児童を家庭で養育している父母に支給し、児童の福祉の増進を図ることを目的としています。

一、手当を受けることのできる人 手当を受けることのできる人は、精神や身体に政令で定める程度の障害のある満二十歳未満の児童を監護する父もしくは母、又は母にかわって児童を養育している人です。(国籍は問いません)
ただし、次のような場合は、手当は支給されません。

- ①児童が日本国内に住所がないとき
②児童が障害を事由とする年金を受け取ることができるとき
③児童が児童福祉法により、施設に収容されているとき

二、手当を受けるには 手当を受けるには、住所地の市町村役場の窓口で認定請求の手続きをしてください。(印鑑を持参してください)
④父母又は養育者が日本国内に住所がないとき。また、一定以上の所得がある場合には手当の支給が停止されます。

- ①請求者と対象児童の戸籍謄本(外国人の方は外国人登録証明書)
②請求者と対象児童が含まれる世帯全員の住民票の写し
③所定の診断書(療育手帳がA判定の場合は診断書を省略することができます)
④その他の添付書類
その他、詳しいことについては住民課福祉係にお問合せください。

夏の交通事故防止運動 《8月1日(土)から8月10日(月)までの10日間》

運動の重点 1. 飲酒、過労、暴走運転の追放 2. 子供と高齢者の交通事故防止
運動のスローガン ひとやすみ 心にゆとりと 思いやり

自衛官の募集

防衛庁では陸・海・空の自衛官を募集して... 自衛官の規律ある団体生活で身につけた責任感、根性は一般社会で広く歓迎されています。

第42回新潟県勤労者美術展 中越地区展作品募集

◇会期・会場 9月4日から6日まで 長岡市美術センター (長岡市立中央図書館内) ◇対象作品 日本画・洋画・彫塑・工芸・書道・写真

8月の保健衛生行事

Table with 6 columns: 月, 日, 曜, 内容, 対象, 時間, 場所. Lists health events for August such as 'Basic Health Check' and 'Diabetes Check'.

海上保安大学校 学生募集

○受付期間 9月3日(木)~9月16日(水) ○受験資格 昭和44年4月2日(大学校学生は昭和47年4月2日)以降に生まれた者で次に掲げるもの

国民体育大会(剣道) 出場おめでとうございます

水の事故に気をつけて! 落水海岸が海開き

七月十九日、落水海岸では和島村・村観光協会により海開きと海難防止祈願祭が行われました。



育児休業等に関する法律 四月一日からスタートしました。

○一歳未満の子を育てる男女雇用労働者は、育児休業することが出来ます。事業所が設ける勤務時間の短縮等の措置の適用を受けることが出来ます。

軽自動車税の納税証明書は 大切に保管を!!

「軽自動車税の納税証明書」は税の納入後、役場より納税者のお手許へ届けられています。この証明書は軽自動車の車検を受ける場合は必ず必要な書類です。

今月の納税

- ※ 国民健康保険料 8月分
※ 国民年金保険料 8月分
※ 幼稚園保育料 8月分
※ 保育所保育料 8月分
※ 水道使用料 8月分

介護休業制度 女子再雇用制度 のおすすめ

労働者の家庭生活と仕事の両立のための方策として、労働省では介護休業制度、女子再雇用制度の導入をおすすめています。

※女子再雇用制度については、現在「女子再雇用促進給付金制度」があります。詳細は新潟県青少年室へお問合せ下さい。

Advertisement for electricity safety with text '良い電気設備で安全に正しく使って明るい暮らし' and an illustration of a family in a house.